

1. 法的脳死判定脳波検査のための基礎

1-3) 電極間距離計測とは

法的マニュアルでは7 cm 以上(乳児で5 cm 以上)となっています。10-20 法の電極の一つ飛ばしでモントージュを組めば、ほとんど7 cm 以上となりますのでそれほど神経質にならなくても大丈夫です。ただし、治療のために行った外科手術により、やむなく定位置に設置できない場合もあります。この時には、しっかりと頭部電極図にマークを残しておく必要があります。

電極間距離をメジャーで計り記録しておくことは必須となっています。

(1-9)の実例を参考にして下さい)

7 cm の長さに切った専用の厚紙を準備しておく短時間で確認ができますので練習時には便利で、実際に使用している施設もあります。

米国脳波学会基準などでは10 cm 以上となっています。それは脳波振幅は、電極間距離に比例して増大しますが、10~12 cm 以上離しても電位はそれ以上大きくならないとの実験に基づいています。